

広報かねがさき Kanegasaki

●人と地域が支えあうまち金ケ崎

Apr. 2025

4

No. 850

Kanegasaki town
Public relations

今月の表紙

金ケ崎町立永岡小学校入学式

ピカピカの一年生

仲良く元気にいい笑顔

関連記事 12 ページ

CONTENTS

02…金ケ崎町立三ヶ尻幼稚園閉園式

04…令和7年度施政方針

06…令和7年度予算

08…金ケ崎町健幸ポイント通信

12…まちの話題

25…「# welove かねがさき」写真募集

26…Face 熊谷 陽一さん

33 年間のみんなの思い出 楽しかった三ヶ尻幼稚園



1 平成 4 年：金ヶ崎町三ヶ尻幼稚園落成祝賀会 2 平成 13 年：芋ほり体験
3 平成 14 年：創立 10 周年祝賀会での三ヶ尻鹿踊り 4 平成 25 年：地域でのりんご狩り体験 5 平成 29 年：生活発表会 6 令和 5 年：リサイクル教室（一部三ヶ尻幼稚園提供）

ありがとう三ヶ尻幼稚園



子どもたちの**元気な声**で
地域が明るくなった



いとうあきほ
伊藤明穂三ヶ尻地区
生涯教育センター所長

三ヶ尻生涯教育センターから毎日子どもたちの元気な様子を見守っていました。三ヶ尻鹿踊りを園児が披露した際は、全員がしっかりと踊っていて、地域の伝統が引き継がれていることは素晴らしいなと見ていました。近くで子どもたちの声が聞こえなくなるのは寂しいですが、これからも地域で子どもたちを育てていくことを大切にしたいですね。

親子 2 代で通った
大好きな三ヶ尻幼稚園



すずき
鈴木ゆきの PTA 会長

親子 2 代で三ヶ尻幼稚園に通いました（平成 9 年度卒園）。自分が在籍していたころと比べると、園児の数も少なく、最初は心配なこともありましたが、先生たちがきちんと子どもたちを理解してくれ、その子の個性を活かせるように手厚く見守っていただいたことは、とてもありがたいと感じています。寂しさはありますが、感謝の思いでいっぱいです。

園児のために教師がいて
子どもとともに成長する



及川克弘園長

三ヶ尻幼稚園の閉園式が無事に終わり、寂しさもありますが感無量の思いでいます。自然豊かな場所で地域の人達に暖かく見守られ、子どもたちは大きく成長しました。少人数でもさまざまな地域での体験、伝統文化を経験できたことは素晴らしいものだったと思います。三ヶ尻で育った子達がこの先も自分の力を発揮し活躍できるように見守りたいと思います。



33 年の歴史に幕

町立三ヶ尻幼稚園（及川克弘園長、園児 7 名）は、3 月に閉園を迎えました。

1992 年（平成 4 年）の開園以来、33 年にわたり地域と共に歩んだ同園。昨年度までに、園児 463 人を送り出し、見守り続けてきました。

近年では、園児数の減少に伴う異年齢学級が続き、町教育委員会の町立幼稚園再編計画に基づき、町立認定こども園南方幼稚園と統合しました。

3 月 22 日に同園舎で行われた閉園式には、園職員や来賓、保護者、園児らが出席。同園閉園記念事業実行委員会が、歴代園長へ感謝状を贈呈。園児 7 人が 2 曲の歌を合唱し、最後に「今まで本当にありがとう。いつまでもずっと三ヶ尻幼稚園を忘れません」と声を合わせました。園歌斉唱に続き、及川園長が高橋寛寿町長に園旗を返納し、参加者は別れを惜しみました。同園では、5 歳児の園児 4 人が昨年度で卒園。昨年度の 3 歳児 1 人、4 歳児 2 人は、本年度から認定こども園南方幼稚園に通います。

1 快適で安全・安心な暮らしと環境にやさしいまち



▶老朽化した町道の舗装や橋梁の計画的な修繕 ▶令和8年4月からの改正に向けた田園バスのダイヤ及び路線の見直し ▶災害による大規模停電時に工場で発電した電力を金ケ崎中学校や森山総合公園等に受電する「金ケ崎レジリエンスマイクログリッド」の設備整備 ▶昨年設立した金ケ崎町防災士の会と連携を図った地域の防災力の向上 ▶消防団員数の確保や老朽化した消火栓の更新などの火災や洪水等の災害発生時における初動体制強化

3 産業の振興で活力のあるまち



▶農業情勢及び町の土地利用計画に沿った計画作成 ▶新規就農者や担い手の育成のための経営支援 ▶ツキノワグマやイノシシをはじめとする有害鳥獣対策 ▶工業用地の確保と関連企業の誘致 ▶イベント開催による観光誘客の拡大や魅力発信

2 いきいきと健やかに暮らせるまち



▶健幸ポイント事業などを通じた生活習慣病予防やがん検診等の普及啓発 ▶ゲートキーパーの養成 ▶地域福祉を担う人材の育成や地域の環境づくり ▶子育てに困難を抱える家庭への相談支援 ▶通院及び出産に係る妊産婦宿泊費等助成や妊産婦サポートタクシー助成 ▶18歳までの保険診療に係る自己負担分の全額助成の継続

4 未来へつながる豊かな心を育てるまち



▶様々な理由で登校が困難な子どもの支援のため教育支援センターの体制の充実 ▶児童生徒用タブレット端末等の機器更新や各種アプリケーションの導入を通して学習環境の整備 ▶特別支援員の配置など学習環境整備及び支援体制の構築 ▶誰もが参加しやすいスポーツ環境の整備 ▶国選定金ケ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区を始めとする町内の文化財の保存及び活用

重点的な取り組み

- 除排雪対策 幹線道路の除雪の強化、住宅密集地の除排雪の改善、除雪オペレーターの確保など
- 給食費無償化 子育て世帯の経済的負担軽減等による定住・子育てができる環境整備など
- 地球温暖化対策 「2050年カーボンニュートラル」に向けた施策の「推進」、公共施設照明LED化など
- 町有工業団地への企業誘致の推進 新たな工業用地の確保や関連するインフラの適正管理
- 関係人口の増加 ふるさと納税や地域おこし協力隊制度の活用

むすびに

苦情やクレームと言われるものは、大切にすべき町民の要望であり貴重な意見であると考えられています。町民の声に直接耳を傾け、課題の改善、軽減、解消へつなげることで「住みやすさ日本一」のまちづくりに挑戦してまいります。本年は新町誕生70周年を迎える年でもあります。先人が築いた歴史と文化、まちづくり、人づくりに学びながら、町民と行政が一丸となり、新たな発展のための礎を築いていきたいと考えております。



令和7年度 金ケ崎町 施政方針



全文はこちら

町議会3月定例会で高橋寛寿町長が示した本年度の施政方針の概要を紹介します。

写真：施政方針を述べる高橋町長（胆江日日新聞社提供）

はじめに（施政方針から抜粋）

町長に就任して以来、人口減少への対応を最重要課題と考え、「住みやすさ日本一」のまちづくりに挑戦してまいりました。その実現のため、定住対策として、除雪の充実や学校給食費の無償化などに取り組んでまいりました。

2020年の国勢調査における金ケ崎町の人口と、国立社会保障・人口問題研究所が公表した2050年の将来推計人口（令和5年推計）を比較すると、すべての年代において減少が示されているところであります。県内市町村と比較すると緩やかな人口減少ではあるものの、人口構成では典型的な少子高齢化の社会構成となっており、大きな課題であると考えております。次世代を担う年少人口の減少が見込まれますが、金ケ崎町の未来のために、子どもたちにとって望ましい教育環境を確保していきたいと考えております。そのために、今後の少子化を見据えた教育施設のあるべき姿について、検討を進めてまいります。

県南地域の企業進出・事業拡大に伴う人口の社会増の機運を捉え、定住施策を積極的に推進することで、人口減少から人口増加への転換を図ることが必要であると考えております。働く場をつくり、定住する場所を整え、これまで高校を卒業すると町外に移り住み、そのまま故郷に戻ってこなかった若者たちが、金ケ崎に戻りたいと思うような魅力のあるまちづくりに取り組めます。町の長年の課題である一般国道4号「金ケ崎拡幅」及び「水沢金ケ崎道路」の事業が進められる中、新たな工業用地の確

保を進め、さらなる企業誘致を図り、産業の振興で活力あるまちづくりを目指してまいります。

「住みやすさ日本一」のまちづくりのためには、災害に強い安全なまちづくりが欠かせないと考えております。特に頻発化する大雨などの自然災害の影響を軽減するためには、西側から、森林、草地、水田という町の土地利用の維持が効果的と考えております。雨水を蓄えるこの「自然のダム」としての地形と機能を維持するためにも、水田の大区画圃場整備を進めていくことが大切であります。

地球規模の課題である地球温暖化対策として、昨年取りまとめた温室効果ガス削減の計画の実行に取り組んでまいります。役場をはじめ、各家庭や企業とも連携しながら「2050年カーボンニュートラル」に向けた施策を推進してまいります。

子育て施策の充実や高齢化の進行による社会保障関係費の増加に加え、公共施設やインフラの老朽化などに対応するため、多額の財源を要する中、持続可能な行政運営を行うため、財源には限りがあることを認識したうえで、中期財政見通し及び事務事業の見直しを踏まえ、より効率的・効果的な行政運営と安定した財政基盤の維持に努めてまいります。

このような考えのもと、令和7年度予算を一般会計107億1526万2千円、特別・企業会計45億8065万8千円、総額152億9592万円としました。

重点プロジェクトへの取り組み

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る

～特に若者が、夢や希望をもってチャレンジできる環境づくりとして～

- ▶企業立地促進奨励事業費補助金 2 億 5,000 万円
- ▶住宅建設資金金利負担軽減補助金 3,100 万円
- ▶若年者移住定住促進家賃補助金 1,200 万円
- ▶次世代育成事業（地域おこし協力隊） 615 万円
- ▶結婚支援事業 486 万円
- ▶定住促進住宅取得支援補助金 350 万円



2 女性にとって魅力的なまちを創る

～特に女性に魅力的な働く場の創出、助け合いながら子育てできる環境整備として～

- ▶学校 ICT 環境整備推進事業 1 億 6,226 万円
- ▶学校給食費の無償化 7,090 万円
- ▶子ども医療費給付費 6,099 万円
- ▶子育て支援対策事業 1,937 万円
- ▶地域子育て支援対策事業 1,550 万円
- ▶出産・子育て応援事業 1,282 万円



3 活力と特色のある地域を創る

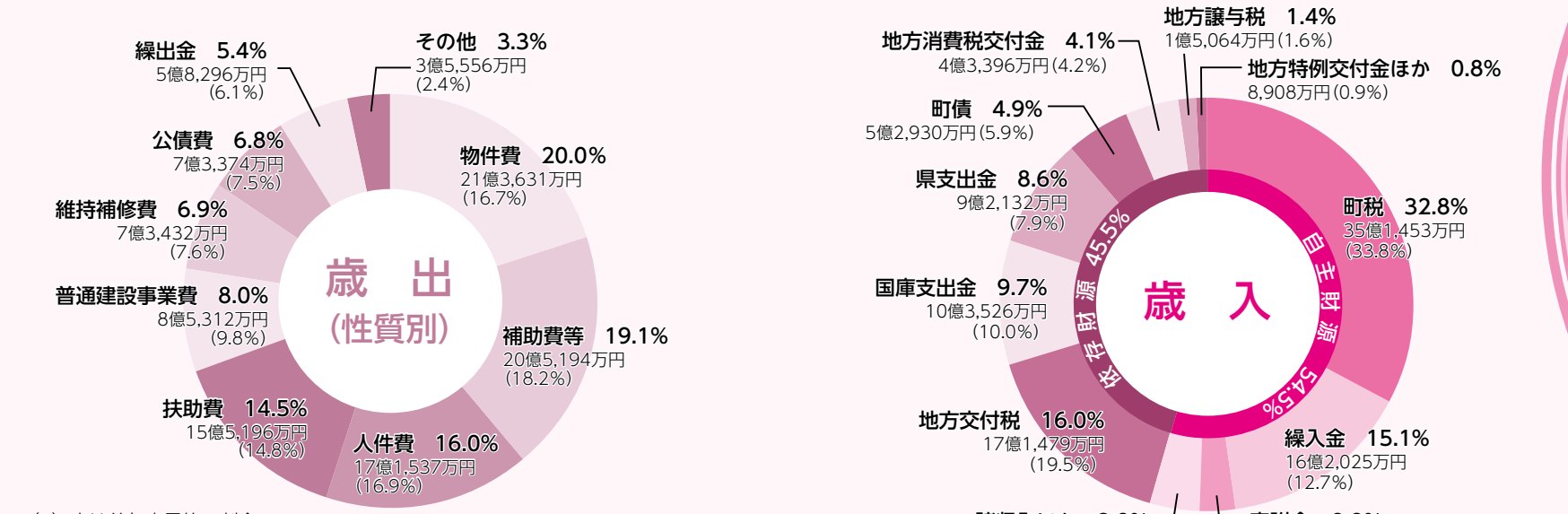
～特に人口減少の中で活力と特色のある地域づくりを進めるための支援策として～

- ▶除雪対策事業 3 億 9,738 万円
- ▶スポーツ健康まちづくり事業 2,732 万円

総合計画の部門別事業費

- I 生活環境 17 億 9,840 万円
(常備消防費 3 億 3,872 万円など)
 - II 健康福祉 18 億 7,221 万円
(子ども・子育て支援事業 5 億 3,904 万円など)
 - III 産業 7 億 2,973 万円
(日本型直接支払制度 2 億 4,506 万円など)
 - IV 教育文化 7 億 6,131 万円
(森山総合公園管理事業 1 億 1,128 万円など)
- ※ 1 万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

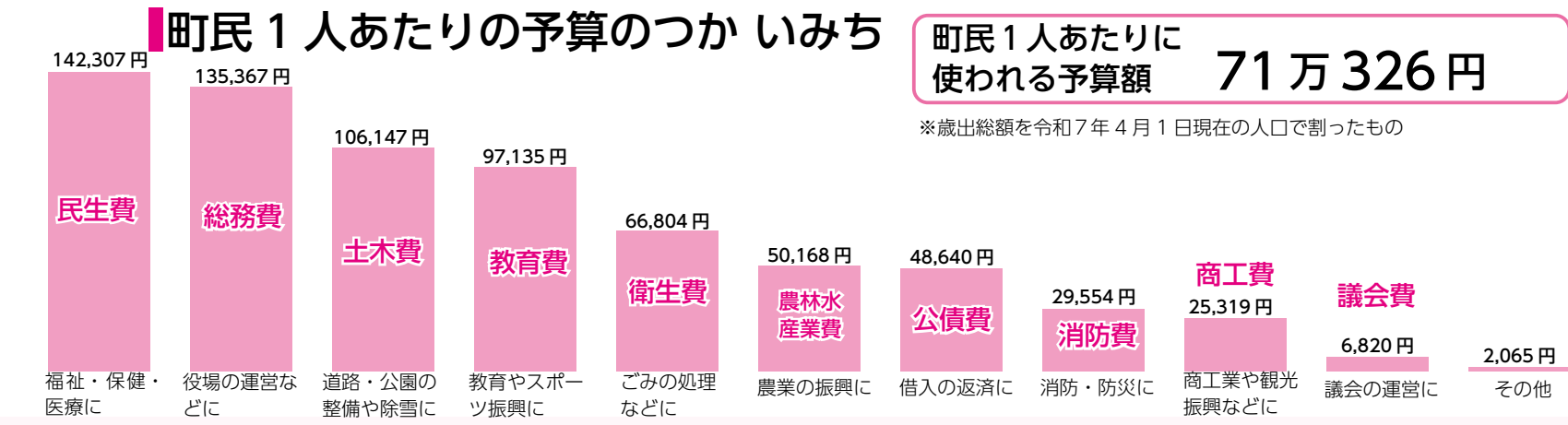
一般会計 107 億 1,526 万 2 千円 前年度比 9 億 3,430 万 1 千円 9.6% 増



※ () 内は前年度予算の割合

物件費は、自治体情報システム標準化対応に伴う電算管理費などの増により、前年度比 5 億 528 万円増の 21 億 3,631 万円です。補助費は、企業の立地に伴う企業立地促進奨励事業費補助金などの増により、前年度比 2 億 7,512 万円増の 20 億 5,194 万円となっております。

町税は、町民税及び固定資産税の増により前年度比 2 億 993 万円増の 35 億 1,453 万円です。地方交付税は、町税が増となったことから、前年度比 1 億 8,855 万円減の 17 億円 1,479 万円です。県支出金は、企業立地促進奨励事業費補助金などの増により、前年度比 1 億 4,883 万円増の 9 億 2,132 万円となっております。



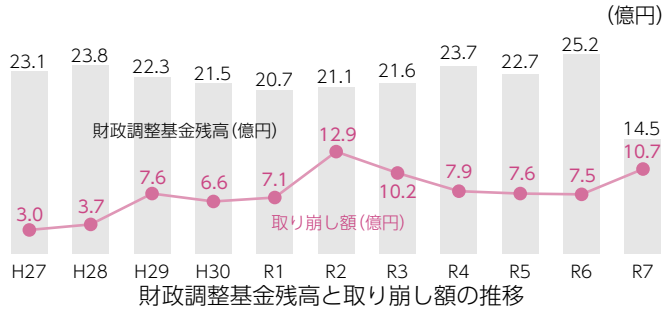
特別会計・企業会計予算

特別会計		33 億 9,698 万円	
国民健康保険	12 億 1,903 万円	前年度比	6.0% 減
訪問看護ステーション事業	2,761 万円		0.3% 増
介護保険事業	15 億 270 万円		0.9% 減
介護サービス事業	429 万円		0.7% 増
診療施設 (医科)	3 億 7,929 万円		4.8% 増
診療施設 (歯科)	4,438 万円		2.8% 増
後期高齢者医療	1 億 8,352 万円		6.3% 増
岩手中部工業団地内工業用地整備事業	3,617 万円		272.8% 増
企業会計		11 億 8,368 万円※	
水道事業	3 億 8,916 万円	前年度比	1.3% 減
下水道事業	7 億 9,452 万円		2.2% 増

※収益的支出の額

財源不足に対応するため基金を活用

財源不足に対応するため財政調整基金、いわゆる貯金を取り崩すことにより予算を成り立たせています。令和 7 年度予算では 10 億 7,168 万円を取り崩しており、取り崩し後の基金残高は 14 億 5,009 万円となります。



令和 7 年度
予算
1 年間の収入・支出は？

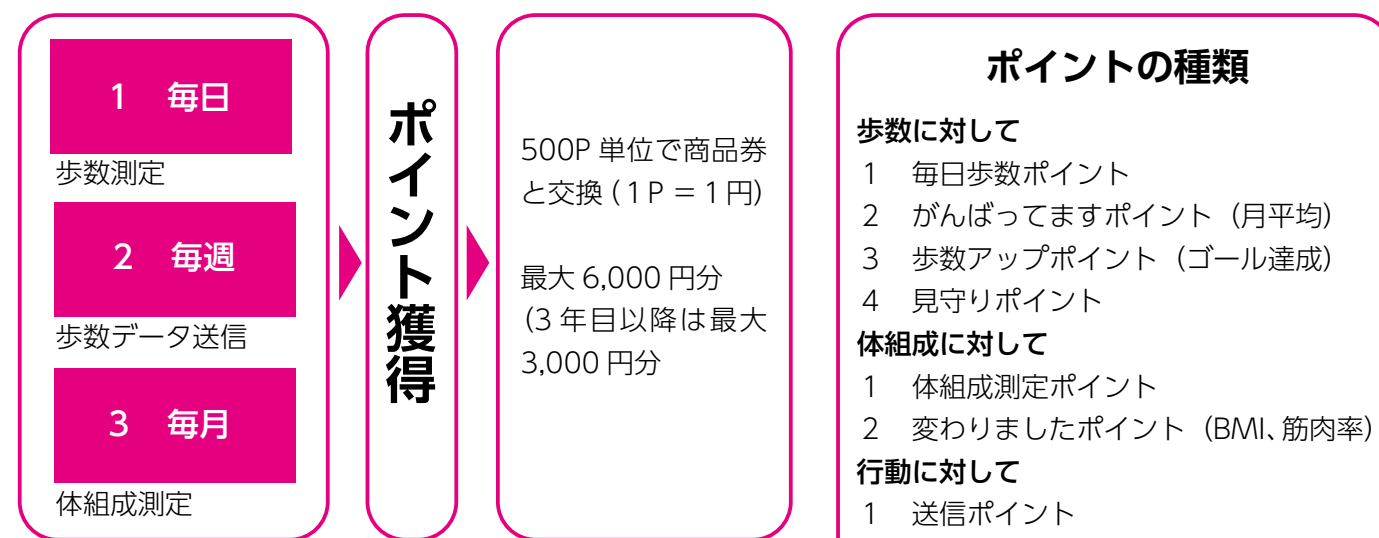
第 1 次総合計画最終年度
「住みやすさ日本一」のまちの実現に向けて

令和 7 年度の一般会計予算額は、107 億 1,526 万 2 千円となりました。特別会計・企業会計予算額は 45 億 8,065 万 8 千円となり、一般会計と合わせた予算総額は 152 億 9,592 万円となりました。

令和 7 年度は人口減少対策を最重要課題としながら、学校給食費の無償化をはじめとする子育て支援や、除雪対策など生活に密着した課題への対処による快適な住環境づくりに継続して取り組み、「住みやすさ日本一」の実現を目指します。

事業の概要

活動量計やスマートフォンを活用してからだの状態を「見える化」し、楽しく続けられる健康づくり事業です。



ポイントの種類

歩数に対して

- 1 毎日歩数ポイント
- 2 がんばってますポイント (月平均)
- 3 歩数アップポイント (ゴール達成)
- 4 見守りポイント

体組成に対して

- 1 体組成測定ポイント
- 2 変わりましたポイント (BMI、筋肉率)

行動に対して

- 1 送信ポイント
- 2 行きましたポイント (事業参加) など

専用アプリ「からだカルテ」で見える化



ポイント、歩数、測定結果等を確認できます。毎週更新されるタニタ食堂レシピも人気。

■対象 18 歳以上の町民 (学生を除く)

■取組期間 令和 8 年 1 月 31 日(土)まで

■コース 下記のどちらかを選択。

▶アプリコース：スマホで歩数をカウント・送信

▶活動量計コース：活動量計で歩数をカウント・指定の送信場所で送信



申込方法

来所で申込する場合

保健福祉センターへ来所ください。ID 設定、体組成測定などを行い、30 分程度ですぐに始められます。
事前に電話をいただくとスムーズです。(☎ 44-4560)

スマホで申込する場合

アプリコースのみスマホで申込できます。
二次元コードからアプリをダウンロードし、「新規会員登録」→団体コード「kanegasaki2025」を入力し進みます。登録完了後、歩数表示画面の右上に㊞が表示されれば登録完了。アプリ内の参加手引き及びクイックガイドをご一読のうえ開始してください。

▼ iPhone



▼ android



ポイントに応じて商品券がもらえる！！

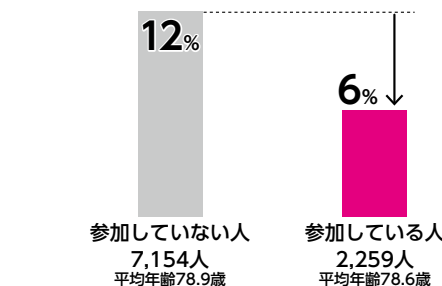


金ヶ崎町健康ポイント

新規参加者 随時募集中

本事業は 5 年目を迎え、現在 1,000 人以上の町民が継続して健康づくりに取り組んでいます。新しい参加者を随時募集しています。75 歳以上は、今まで毎日歩数ポイントの歩数の最低ラインが 3,500 歩だったところ、1,000 歩以上からポイントがつくようになりました。歩数を増やすのは難しいとあきらめていた人も、この機会にはじめてみませんか。歩数を増やす取組みと体組成測定をセットで行うことにより、数値で体の変化を確認しながらご自分のペースで健康づくりに取り組みます。

続けると要介護の確率は $\frac{1}{2}$ に



健康ポイントに 2 年間参加している人とは、そうでない人と比べて介護が必要になる確率が $\frac{1}{2}$ になっています。本事業が健康な毎日につながる事がうかがえます。

75 歳以上で要支援 1 以上の介護認定を受けるリスク

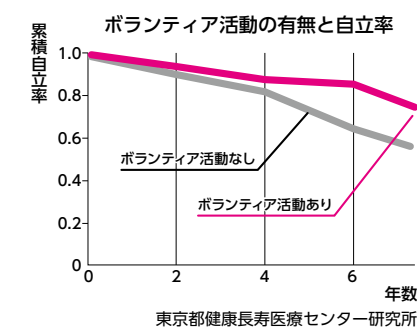
先行自治体分析：(財)つくばウエルネスリサーチ

75 歳以上は 1 日 1,000 歩からポイントがつきます。時々体組成測定をして体重などを確認しながら自分のペースで続けられます。

「大変だった歩くことが楽になりました」

金ヶ崎町 80 歳代後半女性

人とのつながりで健康



ボランティア活動をしている人は自立度が高い傾向にあります。社会とのつながりは豊かなほど認知機能の低下が起こりにくいとも言われています。

子どもたちの見守りを兼ねて外を歩き、心と体をリフレッシュしませんか。

7:00～8:00、15:00～17:00 の登下校の時間帯に 1,000 歩(約 10 分) 歩くと、時間帯ごとに特別ポイントがつきます。

こんな人に特におすすめします！

- ・歩くことに不安を感じるようになってきた人
- ・運動不足を感じていて手軽に何か始めたい人
- ・生活習慣病等で医師から運動をすすめられている人
- ・スマホを使い健康づくりをしたい人

参加者の声

- ・週に 2 回マッサージに通っていたが、2、3 か月に 1 回に減りました。自分の状態を把握できるため、続けるモチベーションになっています。(60 歳代女性)
- ・外出先で活動量計をつけている人がいると声をかけたくります。(50 歳代女性)

★令和7年度金ヶ崎町保健スケジュール★

★母子健康手帳交付・妊婦相談★

- 対象者 妊婦および相談希望者
- 会場 保健センター
- 受付時間 毎週月曜日午後1時～5時（※要予約）
- 持ち物 個人番号（マイナンバー）が分かる書類、身分証明書。妊産婦医療費受給者証申請手続きを併せて行いますので預金通帳、保険証も持参してください。



★パパママセミナー★

- 対象者 妊娠5～9カ月の妊婦とその夫
- 会場 保健センター
- 時間 午前9時45分～正午（受付：午前9時30分から）
- 申込先 子育て支援課（☎44-4611）
- 申込期限 実施日の3日前まで



★離乳食教室★

- 会場 子育て支援センター
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 申込先 子育て支援センター（☎44-3365）
- 申込期限 実施日の1週間前まで



★子育て相談（そだち・ことば）★

- 内容 そだち・ことばに関すること
- 対象者 乳幼児対象
- 会場 保健センター
- 時間 午前10時30分～午後4時
- 申込先 子育て支援課（☎44-4611）
- 申込期限 実施日の4週間前まで

実施日	
5月15日(木)	11月20日(木)
5月22日(木)	令和8年2月18日(水)
8月26日(火)	

★おやこ交流DAY★

月一回開催し、妊産婦や乳児対象に遊びや交流の場を提供しています。お子さんの体重測定、成長・発達に関する相談もできます。相談受付の詳細は町ホームページへ掲載しています。

☎ 子育て支援課母子保健係（☎44-4611）

★乳幼児健診★

- 会場 保健センター
- 受付時間 午後1時～1時30分



▶乳児健診

実施日	対象者の生年月日
6月3日(火)	令和7年1月16日～2月28日生
7月15日(火)	令和7年3月1日～4月15日生
9月9日(火)	令和7年4月16日～5月31日生
10月28日(火)	令和7年6月1日～7月15日生
12月2日(火)	令和7年7月16日～8月31日生
令和8年1月27日(火)	令和7年9月1日～10月15日生
3月10日(火)	令和7年10月16日～11月30日生

▶1歳6カ月児健診

実施日	対象者の生年月日
5月28日(火)	令和5年10月4日～11月30日生
7月16日(火)	令和5年12月1日～令和6年1月15日生
9月17日(火)	令和6年1月16日～2月29日生
10月15日(火)	令和6年3月1日～4月15日生
12月3日(火)	令和6年4月16日～5月31日生
令和8年1月21日(火)	令和6年6月1日～7月18日生
3月4日(火)	令和6年7月19日～8月31日生

▶3歳6カ月児健診

実施日	対象者の生年月日
4月22日(火)	令和3年9月1日～10月15日生
5月27日(火)	令和3年10月16日～11月30日生
7月29日(火)	令和3年12月1日～令和4年1月15日生
9月2日(火)	令和4年1月16日～2月28日生
11月4日(火)	令和4年3月1日～4月26日生
12月9日(火)	令和4年4月27日～5月24日生
令和8年1月20日(火)	令和4年5月25日～7月15日生
3月3日(火)	令和4年7月16日～8月31日生

★子育て相談★

子育てで困っていることや心配なことについて、保健師や助産師が相談に乗ります。

- 対象者 妊産婦、乳幼児対象
 - 相談方法 電話または来所、家庭訪問
 - 会場 保健センター
 - 受付時間 毎週月～金曜日午前8時30分～午後5時（祝日を除く）
- ☎ 子育て支援課母子保健係（☎44-4611）

令和7年度 金ヶ崎町移住定住促進事業

町は、子育て世代や移住者、転入者向けなど、皆さんの生活に合わせた支援事業を展開しています。各事業の詳細については、担当課に問い合わせください。

☎ ①～⑦商工観光課定住促進係（内線2335）

転入・就職

「金ヶ崎町に住みませんか」町HP▶



①移住支援事業補助金

東京圏から金ヶ崎町へ移住し就業した場合、単身60万円、世帯100万円を支給します。子ども（18歳未満）一人につき100万円の子育て加算があります。

②若年者移住定住促進家賃補助金

35歳未満の就業者（正社員）が町外から転入した場合、民間賃貸住宅の家賃を2年間補助します。町内の寮等から町内の民間賃貸住宅に転居する場合も対象となります。



創業支援

③創業等支援事業補助金

町内で事業を始める場合、事業所等の増改築費、設備・備品費、広告宣伝費等の経費の2/3（若者と女性は9/10）、上限50万円を補助します。

④空き店舗活用補助金

空き店舗を賃借して事業を行う場合、店舗改装工事費・設備工事費の経費の1/2（上限100万円）を補助します。

持ち家取得

⑤定住促進住宅取得支援補助金

民間賃貸住宅に居住する40歳未満の人が町内に住宅取得する場合、経費の1/2（上限10万円）。さらに本人および配偶者以外の同居している家族一人につき5万円を加算します。

⑥住宅建設資金金利負担軽減補助金

町内に住宅を建設・購入した場合、住宅ローン（住宅取得にかかった費用）の返済に係る利子の一部を3年間補助します。

⑦空き家利活用事業補助金、空き家バンク

空き家を住宅または地域交流の活性化に活用するための改修費用の一部を補助します。さらに、39歳以下または県外からの移住者で、空き家バンク登録物件の取得・改修した場合には別途加算金があります。



◀町HP「子育てにやさしいまち金ヶ崎」

結婚・子育て

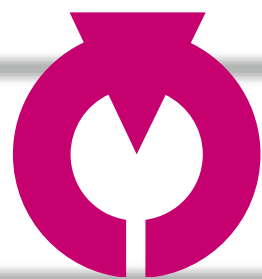
⑧結婚新生活支援補助金

夫婦共に29歳以下の新婚世帯の住宅費（購入・賃貸、リフォーム、引っ越し費用等）を1世帯あたり上限70万円補助します。※夫婦共に39歳以下の人は上限30万円

⑨子育て支援事業

- ▶子ども医療費助成（18歳以下は医療費全額助成）
- ▶妊産婦医療費助成 ☎ 住民課国保年金係
- ▶学校給食費の無償化（小・中学校） ☎ 学校給食センター
- ▶保育料の軽減（第2子以降は無料） ☎ 教育委員会事務局幼保支援係
- ▶出産・子育て応援給付金 ▶妊産婦サポートタクシー利用助成 ▶妊産婦宿泊費等助成 ☎ 子育て支援課母子保健係 ▶在宅子育て応援金 ☎ 子育て支援係

☎ ⑧企画財政課政策係（☎42-2111） ⑨住民課国保年金係、教育委員会事務局幼保支援係（☎42-2111）、学校給食センター（☎44-3313）、子育て支援課（☎44-4611）



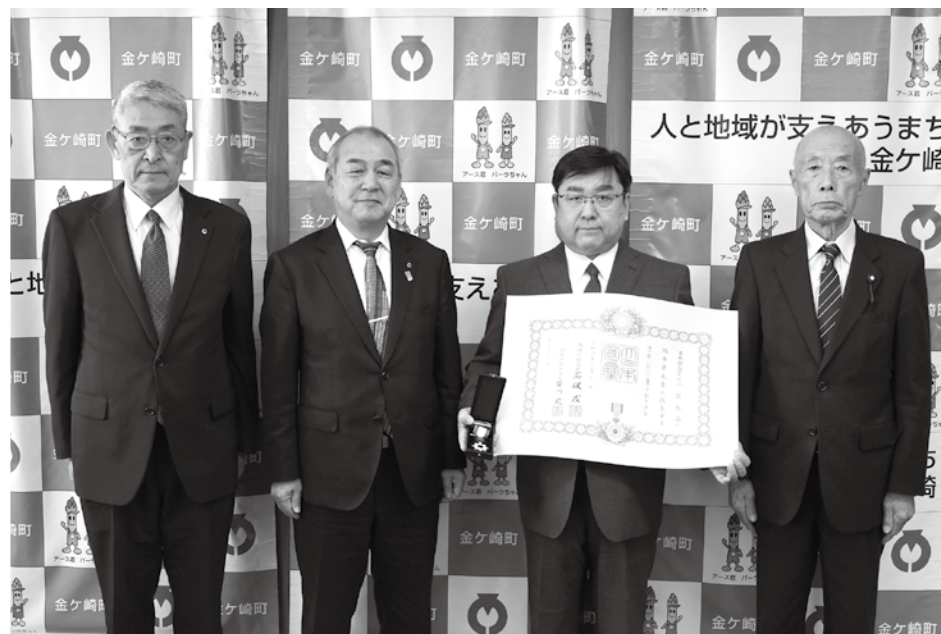
まちの話題



町 令和6年度叙勲 へ多大な貢献

町議会副議長などの要職を歴任した故・小関新喜さんは、長年にわたり地域の農業振興と地方自治の伸展に尽力したとして、旭日単光章（地方自治功労）を受章しました。3月25日に役場庁舎で行われた伝達式では、子の一哉さんが出席し、高橋寛寿町長から勲記と勲章の伝達を受けました。一哉さんは「温かいご支援やご助言があり、受章できたと思います。（新喜さんは）実直で農業に対してとても一途でした。金ケ崎町の発展に関心があり、いつでも人の輪を大切にしてくださった」と話していました。

勲記と勲章を手取る一哉さん（右2）



緊張した様子で入学式に臨む新一年生



新 金ケ崎町立永岡小学校入学式 たな学校生活の始まり

金ケ崎町立永岡小学校（佐藤 真 校長）は4月8日に入学式を行いました。新入生7名が入学し、学校生活をスタートさせました。式では先生や上級生などに温かく迎えられた新入生が緊張した面持ちで入場。担任の先生から1人ずつ名前を呼ばれると、「はい」と大きな声で返事をしました。式が終わると教室で初めての学級活動。新しい教科書や黄色い帽子が配られた子どもたちは、これからの学校生活への期待に嬉しそうな笑顔を見せました。

母 「20歳のつどい」実行委員会が母校に募金 校への恩返し

「20歳のつどい」実行委員会は3月17日、同つどいの出席者や保護者らから集めた募金25,953円を金ケ崎中学校に寄付しました。祝田遥香実行委員は「20歳のつどいの際に中学校時代の映像を見て、改めて金中の楽しい思い出が浮かびました。教材などに使っていただき、後輩達の勉強に役立てて欲しいです」と願っていました。



募金を寄付した祝田実行委員（左）

同日の供用開始を記念し、テープカットを行う関係者



利 六原駅駐車場供用開始 便性の向上へ

六原駅前再開発推進協議会は3月29日、六原駅前駐車場供用開始式典を開催しました。平成28年に同協議会が設立され、町議会での請願採択を経て令和2年度から事業着手。令和7年3月に駐車場工事が完成しました。田口 信 会長は、「立派な駐車場ができて嬉しく思う。駅を利用する人が増え活気に繋がれば」と願っていました。

元 健康増進教室「運動セミナー」 気に活動しよう

健康増進教室（（一財）金ケ崎町生涯スポーツ事業団主催）が3月13日に生涯スポーツセンターで行われました。町の主任栄養士による健幸ポイントの始め方や健康的な食事の取り方、選び方などが説明され、参加者たちは年齢を重ねても元気で活動する意欲を高め、日々の運動習慣や食生活の見直しなどを考えるきっかけになりました。



わかりやすい説明で参加者の意欲も高まる

笑顔を見せる菅原さん（左）と鈴木さん（右）



運 健脚講座10年表彰 動を継続し健康な体へ

町生涯スポーツ事業団は3月31日、健脚講座を10年継続して受講した2人に表彰状を贈呈しました。表彰を受けた菅原カツ子さん（上永沢第二）は「健脚講座で運動していると、仕事をしていても疲れを感じにくい。来れる限りは続けたい」、鈴木律子さん（矢来）は「体を動かすと体調がいい。今後も続けていきたい」と笑顔を見せました。

金ケ崎町の火災状況のお知らせ

当町の火災現況について

当町の令和 6 年中の火災発生件数は 10 件、出火率は 6.59%となり、令和 5 年の県内及び全国平均の出火率より、非常に高い数値となりました。全国的に出火原因として多いのが、「たばこ」、「たき火（草等を集積し屋外で焼却すること）」ですが、当町の出火原因として多いのも「たき火」となっています。また、「たき火」に分類されないものでも、春秋の乾燥時期、風が強い日に、屋外を火元に火災に至るケースが多く発生しています。__令和 7 年 2 月に町内で発生した火災では、非常に風が強い日で、原因者が、たき火をした後に複数回鎮火状況を確認したにもかかわらず、再燃し、火災となるケースが発生しました。

【出火率（人口 1 万人あたりの出火件数）】

金ケ崎町		岩手県	全国
R6	R5	R5	R5
6.59%	6.56%	3.22%	3.08%



※県内平均、全国平均は、総務省消防庁消防統計（火災統計）の数値を参照

【令和 6 年中の当町出火原因内訳】

たき火	火入れ	こんろ	ストーブ	電灯電話等の配線	排気管	火あそび	その他	不明	計
2 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	10 件

※総務省消防庁消防統計（火災統計）の出火原因分類に準じ、たき火は「草等を集積後、屋外で焼却すること」、火入れは「土手などに直接点火し、焼却すること」として分類しています。

たき火・火入れをする前に考えてみましょう！

火災は、自身だけではなく他の人の生活を脅かす可能性があります。たき火・火入れを行うかどうかの判断は、慎重に行いましょう。また、火入れ・たき火を行う場合は、必ず金ケ崎分署へ届出連絡をしましょう。

【金ケ崎分署への届出連絡方法】

- 方法① 電話で（☎ 44-2442）連絡する。
- 方法② 指定の届出書（火災とまぎらわしい煙又は火災を発生するおそれのある行為の届出書）を FAX（44-3688）又は持参（西根北宿内 78 番地 1）する。



◀届出書のダウンロードはこちらから…

■ 始める前に確認・準備すること

- ▶乾燥注意報等が出ているときや風の強い日は控える。
- ▶ 周囲に燃えやすいものがないか。
- ▶ 水バケツ、消火器等が準備されているか。
- ▶ 燃えやすいものは、小さく集積されているか。

■ 行っているときに注意すること

- ▶ 火を消すまでその場を絶対に離れないこと。
- ▶ 風が強くなってきた場合は、中止すること。
- ▶ 燃え広がった場合は、直ちに 119 番通報し安全な場所に避難すること。

7 年連続で農大生が全国大会の「学生懸賞作文」で上位入賞

「第 35 回ヤンマー学生懸賞論文・作文」作文の部で、県立農大の石川樹さん（当時花き経営科 2 年）が銀賞を受賞しました。実家のユリ農家を継ぎ、2 代目生産者としての未来を書いた石川さんは「品質の良いユリを作り、経営を成り立たせることを大事にしたい。そして、多くの人にユリの素晴らしさを伝えること、ユリを通して多くの人に潤いを与えること。そのようなユリ生産者になることが目標です」と今後の抱負を語りました。



笑顔を見せる石川さん（農業大学校提供）

学び舎を巣立ちさらに輝く自分を目指して

県立金ケ崎高等学校の卒業式が 3 月 1 日、同校で行われました。三森健校長から卒業生 43 人に卒業証書が手渡され、卒業生は支えてくれた仲間や教諭、保護者らに感謝し、学びやを巣立ちました。卒業生を代表して佐々木華さんが「この学び舎で受けたものすべてが自分たちの成長に繋がったと思う。これからの未来に向けてより頑張っていきたい」と答辞を述べました。



三森校長から卒業証書を受け取る卒業生

地域おこし協力隊活動報告会協力隊の活動をお伝えします

地域おこし協力隊活動報告会及び中高生の育ちに関する勉強会が 3 月 16 日に中央生涯教育センターで開催されました。第 1 部の活動報告会では、県立金ケ崎高等学校と県立北上翔南高等学校の生徒が地域での活動を発表。その後、地域おこし協力隊の有住龍星さんが協力隊に着任してからの活動成果や今後のビジョンを発表しました。第 2 部では講師による勉強会が行われ、参加者は『まちで人を育て、一緒にまちづくりを行うこと』への理解を深めました。



これまでの活動内容報告や今後も多くの人との繋がりを大切にして取り組みたいと話す有住隊員

これまでの温かいやさしさを形に金ケ崎町さくらの会 10 周年記念誌発刊

東日本大震災被災者交流サロン「金ケ崎町さくらの会」は発足 10 周年を記念して、3 月に記念誌を発刊しました。3 月 25 日に金ケ崎町社会福祉協議会で記念誌が披露され、さくらの会副会長の村上りつ子さんから高橋範夫金ケ崎町社会福祉協議会会長へ手渡されました。村上副会長は「震災から年数がたちましたが、金ケ崎の人達の温かい気持ちに励まされ、身も心も洗われました。高齢化で会員は減少し寂しくはなりましたが、携わっていただいた皆様に感謝しています」と笑顔で話しました。



記念誌を高橋会長へ手渡すさくらの会村上副会長（左）



『環境にやさしい行動』のススメ vol.43

☎ 生活環境課環境対策係（内線 2135）

ご家庭の二酸化炭素排出量を「見える化」しませんか？

【うちエコ診断】
ご家庭の年間エネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、暮らしに合わせた対策を考えることができるツールです。
インターネット上で5分程度の簡単な設問に答えることで、シミュレーションができます。
▶うちエコ診断はこちら（環境省）
<https://webapp.uchieco-shindan.jp/>



【じぶんごとプラネット】
「住居・食・移動・消費財」のそれぞれの項目について、年間の二酸化炭素排出量が算出され、新しいライフスタイルの具体的な選択肢を数字で提案されるツールです。うちエコ診断同様に簡単な設問に答えることで、シミュレーションができます。
▶じぶんごとプラネットはこちら（国立環境研究所）
<https://www.jibungoto-planet.jp/>



町では、金ケ崎町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の基本方針1にて、『エネルギーの効率的な利用』を薦めています。

現在、物価高騰となっている社会情勢の中、まずは、現状の生活におけるエネルギー使用量や二酸化炭素排出量を把握し、新しいライフスタイルを築くことが大切です。さらには、町全体として2030年までに二酸化炭素排出量59%削減を目標としている中で、町民1世帯あたり年間約140kgのCO₂の削減量を必要としています。

今回、紹介する2つのツールを活用して、ご家庭の二酸化炭素排出量を「見える化」し、町全体で目標達成に向けた取り組みを行っていきましょう。

協力隊 *Diary* ～地域おこし協力隊活動紹介～

2月11日に仙台市で開催された「TOHOKU SOCIAL INNOVATION SUMMIT 2025」にて優秀賞を受賞させていただきました。金ケ崎町の全ての中高生が周りの目を気にせず半歩踏み出せる社会を実現させることで、町内で常に挑戦が生まれる好循環を生み出せるということと、それを実現するためのモデルを発表してきました。

3月16日には地域おこし協力隊活動報告会を実施し町内の人にもこの2年間の活動に対する私の想いや実際の活動事例を報告させていただきました。当日は私の他に高校生2グループの発表や県外で地域と高校生をつなぐ事業を行なっているゲストをお迎えして先進事例の紹介もいただきました。「何かやってみたいと思っているが周りの目を気にしてしまう」など様々な理由で挑戦の可能性が潰されてしまっている中高生が、半歩でも踏み出せる社会を実現するための基盤として安心できる居場所が必要だと思います。そのために放課後自習室 WIB を運営しています。学習をきっかけとした居場所となる空間ですのでぜひご利用ください！



▲2月のサミットの写真



▲有住隊員
Instagram

次世代育成事業担当
有住 龍星 隊員
☎ 090-7564-6845

子育て支援課
金ケ崎町西根樋水 53
☎ 44-4611 FAX 47-3413

子育て広場

子育て支援課からのお知らせ

「金ケ崎町在宅子育て応援金」制度

町内にお住まいで、保育施設などを利用せず、在宅でお子さんを子育てしている人に対し、本応援金を給付します。

■対象者 対象となるお子さんを同一住所で養育する保護者

■対象児童 町内に住所を有し、保育施設等（認可外保育施設含む）を利用していない、出生の翌日から起算して生後8週間～満3歳未満のお子さん

■支給額 児童1人あたり月額 10,000円

■支給期間 申請日または生後8週間を超えた日で、いずれか遅い方の翌月から、満3歳になる月まで

■支給時期 年2回（4～9月分、10～3月分）

■申請 年度ごとに申請が必要です。

- ①令和6年度の申請者は更新の申請書を送付しますので、5月末までに申請してください。
- ②出生されたお子さんについては、随時申請書を送付しています。通知に記載の期日までに申請してください。
- ③転入や保育施設を退所された人は子育て支援課窓口で申請してください。

町立図書館
金ケ崎町西根西地藏野 5
☎ 41-1900 FAX 44-5661
開館時間：10：00～18：00
※開館日・時間変更の場合あり

図書館だより

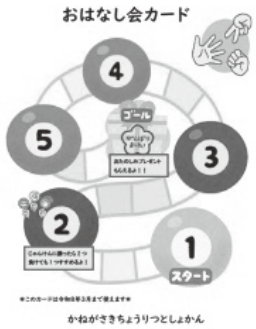
図書館からのお知らせ

information

- こどもおはなし会
テーマ「春の絵本」
▶開催日 5月24日(土) 午前10時30分～
▶場所 おはなしコーナー
- 一般企画展「春うらら、日々のたのしみ」
▶期間 3月1日(土)～5月29日(休)
▶場所 展示コーナー
- 児童企画展「親子で選ぶ 金ケ崎町立図書館 児童書大賞 2024！！」
▶期間 3月1日(土)～5月29日(休)
▶場所 児童列車コーナー
- 5月の休館日
毎週月曜日、3日(土)、6日(火)、7日(水)、30日(金)

「子どもおはなし会」に参加しませんか

毎月第4土曜日に、子どもおはなし会を開催しています。参加者には「おはなし会カード」を配布。4回参加すると記念品をプレゼントします。じゃんけんて勝つと3回でゴールできます。
ぜひ、親子でお越しください。



広報暮らしのカレンダー

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
4/27	28 ◎メンタルヘルス相談日 ♥眼科診療 ♥呼吸器内科診療	29	30 ♥神経内科診療 ♥整形外科診療	5/1 ♥循環器内科診療 ♥婦人科診療	2 ♣子育て相談 ♣びよびよ (主に0歳児対象)	3
4	5	6	7 ◎多重債務弁護士無料相談 ♥整形外科診療	8 ♥循環器内科診療	9 ◎行政相談(街) ♥婦人科診療 ♣子育て相談 ♣とことこ (主に1歳児対象)	10 ♥土曜診療 ♣子育て相談
11	12 ♥眼科診療 ♥呼吸器内科診療	13 ●離乳食教室	14 ◎消費者救済資金貸付相談 ♥神経内科診療 ♥整形外科診療	15 広報発行日(5月号) 区長配布 ◎人権相談 ♥循環器内科診療 ♥婦人科診療	16 ♣子育て相談 ♣びよびよ (主に2歳児対象)	17 ♣子育て相談
18	19 ♥眼科診療 ♥呼吸器内科診療	20 ◎多重債務弁護士無料相談 ●おやこ交流 DAY	21 ♥神経内科診療 ♥整形外科診療	22 ♥循環器内科診療	23 ♣子育て相談	24 ♥土曜診療 ♣子育て相談
25	26 ◎メンタルヘルス相談日 ♥眼科診療 ♥呼吸器内科診療	27 ●3歳6カ月児健診	28 ♥神経内科診療 ♥整形外科診療 ●1歳6カ月児健診	29 ♥循環器内科診療	30 ♥婦人科診療 ♣子育て相談	31 ♣子育て相談

◎各種相談

◎行政相談 問 総務課(内線 2313)

■時間・場所 10:00～12:00・街地区生涯教育センター

◎メンタルヘルス相談

■時間・場所 9:00～17:00・保健センター

問 保健福祉センター(☎ 44-4560)

◎DV相談

■時間・場所 8:30～17:00 保健福祉センター

問 保健福祉センター(☎ 44-4560)

◎消費者救済資金貸付相談(相談日前週の☎までに予約)

■時間・場所 10:00～16:00・役場会議室

■予約先・問 住民課(内線 2128)

◎人権相談

■時間・場所 13:00～15:00・福祉センター

問 住民課(内線 2127)

◎消費生活に関する電話相談

■時間・場所 9:00～17:00・奥州市総合相談室

問 住民課(内線 2128)

◎多重債務弁護士無料相談(要予約)

■時間・場所 10:00～15:00・奥州市総合相談室

■予約先・問 奥州市役所(☎ 34-2915)

◎各種診療

♥応援診療 問 金ケ崎診療所(☎ 44-2121)

♥神経内科診療(予約制) ▶診察:13:45～16:00

♥眼科診療(予約制) ▶診察:13:45～16:30

♥循環器内科診療(予約制) ▶診察:8:45～11:30

♥整形外科診療(予約制) ▶診察:13:45～16:30

♥呼吸器内科診療(予約制) ▶診察:8:45～11:30

♥婦人科診療(予約制) ▶診察:8:45～11:30

♥土曜診療(内科) ▶受付:8:30～11:30

◎各種子育て支援

♣母子健康手帳交付・妊婦相談

■日時・場所 毎週月※要予約 子育て支援課

■受付時間 13:00～17:00

問 子育て支援課(☎ 44-4611)

♣おやこ交流 DAY

■時間・場所 9:30～11:30・保健センター

問 子育て支援課(☎ 44-4611)

♣あそびのひろば

びよびよ・とことこ・ぴょんぴょん

■時間 10:00～11:30

■場所・問 子育て支援センター(☎ 44-3365)

♣保育士の子育て相談日 ※毎週金、土

■時間 10:00～16:00

■場所・問 子育て支援センター(☎ 44-3365)

▶奥州金ケ崎休日診療所

■場所 奥州医師会館(奥州市水沢多賀 21-1)

■診療時間 8:30～12:00

13:30～16:00

問 診療日▶奥州医師会館(☎ 25-3935)

診療日以外▶奥州金ケ崎行政事務組合

(☎ 24-5821)

【5月の当番医】

3日☎村井かほり先生(村井小児科クリニック) / 4日☎平田雄大先生(ひらた外科内科クリニック) / 5日☎李陽成先生(水沢形成外科医院) / 6日☎井筒岳先生(美希病院) / 11日☎石川元子先生(石川病院) / 18日☎清水朝子先生(レディースクリニック清水医院) / 25日☎阿部佐倉先生(さくらクリニック)

※最新の情報は、奥州金ケ崎行政組合のホームページで確認してください。

公の施設使用料の改定について

近年の急激なエネルギー価格の高騰に伴い施設の維持管理に係る経費も年々増加しております。施設運営の継続性を確保するため、次の施設の使用料の改定を行うこととなりました。

詳しくは、町ホームページ及び各施設にお問い合わせください。

■使用料改定を行う公の施設

▶小・中学校(体育館・教室) ▶中央生涯教育センター ▶地区生涯教育センター(地区体育館含む) ▶町民菜園パーク ▶和光ドーム ▶森山総合公園 ▶文化体育館 ▶町民運動場

■新使用料適用日

改定後の使用料は、7月1日以降の適用となります。

問 企画財政課管財係(内線 2327)

古着回収を行います



家庭で眠ったままの衣類はありませんか? 町では町公衆衛生組合連合会と共同の取組として、古着の無料回収を行います。回収された古着は、東南アジアやアフリカなどで衣類として再利用されます。

■日時 5月24日(土)午前9時～11時 ※雨天決行

■場所 金ケ崎町役場庁舎裏車庫

■持ち込み方法 衣類が濡れないようにビニール袋(指定なし)に入れて持ち込みください。
段ボールはご遠慮ください。

■回収できるもの 衣類全般、下着(パンツ、靴下含む)、帽子、バッグ、靴類、着物、帯、子供服、ベルト、ぬいぐるみ(硬い部品のついていないもの)

※クリーニングの袋や未使用品の包装は取り除くこと

■回収できないもの 汚れや破れのあるもの、そのままでは着られないもの、学校指定の制服・ジャージ、会社名入りの制服・作業服、布、タオル、寝具類、カーペット、カーテン、ゴム長靴、ストッキング、ランドセル、スーツケース

注意①クリーニングの袋に入ったままのもの

⇒袋とハンガーを取り除いてください。(写真左)

注意②未開封の商品

⇒袋から出し、台紙や留めピンを外してください。(右)



■その他 提供いただいた家庭に、粗品をプレゼント。

問 金ケ崎町公衆衛生組合連合会(事務局:生活環境課)(内線 2135)

令和7年度金ケ崎町地域づくり協働補助金の申請を受け付けます

町では、地域の課題解決や活性化に取り組む自治会や団体に対する補助金制度を設けています。

令和7年度の申請を受け付けますので、事業を検討されている団体の皆さんはご応募ください。

なお、詳細については生涯教育係までお問合せください。

■申請期間 4月14日(月)～5月16日(金)

■補助金額 上限 30万円
(補助対象、補助率等についてはホームページ等でご確認ください)

■その他 申請のあった事業は、審査会により交付の可否を決定します。

詳細はこちらから▶



問 中央生涯教育センター生涯教育係
(☎ 44-3123)

5月第1木曜日の区長配布はお休みします

5月第1木曜日の区長配布はお休みし、次回は5月第3木曜日(5月15日)に行います。

☎ 総務課行政係(内線 2313)

いわて花巻空港の令和7年度上期ダイヤ改正のお知らせ

いわて花巻空港の定期便のダイヤが3月30日から改正されています。いわて花巻空港からは、札幌、名古屋、大阪、神戸、福岡、台北(台湾)への直行便が運航されています。なお、上海線は、現在運休中です。詳しい運航情報については、直接各航空会社にお問い合わせください。

固定資産の価格等の縦覧ができます

町内に土地または家屋を所有する固定資産税の納税義務者等は、自己資産の価格が適正かを確認するために、町内に所在する他の固定資産の価格を縦覧することができます。

■対象者 固定資産税の納税義務者、代理人、納税管理人

■縦覧期間 4月1日～第1期の納期限までの間 ※土・日・祝日を除く

■縦覧時間 役場開庁時間

■縦覧場所 役場1階税務課

■縦覧の範囲 ▶土地…所在(地番)・地目・地積・価格

▶家屋…所在・家屋番号・種類・構造・床面積・建築年・価格

※所有者名や税額等の個人情報に該当する内容は縦覧できません。

※土地のみの所有者は家屋の縦覧はできません。家屋のみの所有者は土地の縦覧はできません。

■必要なもの 本人確認ができるもの(運転免許証、健康保険証など) ※代理人の場合は上記のほかに委任状が必要です。

☎ 税務課評価係(内線 2119)

軽自動車税(種別割)の減免申請受け付けのご案内

令和7年度の軽自動車税(種別割)納税通知書を5月2日(金)に発送します。下記減免対象となる人で減免を希望する場合は、5月26日(月)までに申請してください。

■対象 障害の区分や程度により減免対象の範囲が定められておりますので、詳しくは税務課へお問合せ下さい。

▶身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、療育手帳を交付されている人(身体障がい者等という。)が所有する軽自動車等で、本人が運転している場合

▶身体障がい者等が所有する軽自動車等で、身体障がい者等の通学、通院、通所もしくは生業のために身体障がい者等と同じ生計の人が運転している場合

▶身体障がい者等のみで構成される世帯の世帯員が所有する軽自動車等で、身体障がい者等の通学、通院、通所もしくは生業のために身体障がい者等を常時介護する人が運転している場合

▶精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、18歳未満の身体障害者手帳を交付されている人と同じ生計の者が所有する軽自動車等で、当該の人の通学、通院、通所もしくは生業のために同じ生計の者が運転する場合

▶身体障がい者のための構造となっている軽自動車等

■申請に必要なもの 納税通知書、障害者手帳、運転者の運転免許証※1、車検証※2、納税義務者のマイナンバーカードまたは通知カード

※1 マイナ運転免許証のみ所有の人はマイナンバーカード

※2 車検証に所有者及び有効期間の満了する日の記載がない場合には、「自動車検査証記録事項」

☎ 税務課賦課係(内線 2115)

福祉タクシー券をご利用ください

■対象者

①高齢者(75歳以上のひとり暮らし、又は75歳以上のみで構成される世帯)

②重度心身障がい者(身体1・2級、療育A、精神1級の手帳所持者)

※ただし、次の人を除きます。

▶福祉有償運送利用助成認定を受けている人 ▶現在、施設入所している人(一部施設を除く) ▶自動車税・軽自動車税の減免を受けている人(予定を含む) ▶同一世帯に住民税課税者がいること

■助成内容

①1枚につき初乗運賃分(610円)まで割引となる助成券を交付します。申請月から1か月につき2枚、最大24枚まで交付します。

②助成券は、胆江地区・北上地区タクシー業協同組合所属のタクシー会社のみ利用可能です。

■申請方法

①高齢者：お住まいの地区の民生委員に相談してください。

②重度心身障がい者：保健福祉センターの窓口で行います。(必要なもの：障害者手帳、認印)

☎ 保健福祉センター福祉係

(☎ 44-4560)

自衛隊等募集事務にかかる対象者情報の提供

町では自衛隊法施行令第120条に基づく防衛大臣からの資料提供依頼に応じて、金ケ崎町の住民基本台帳に記載されている令和7年度に18歳になる人の氏名等を提供します。また、情報提供を希望しない場合は、除外申請の手続きをとることにより自衛隊への情報提供から除外されます。

詳しくはQRコードからご確認ください。

☎ 住民課町民係(内線 2124)

運転免許返納者へ「タクシー・田園バス助成券」交付中

運転免許証を返納した町内在住の70歳以上の人に「タクシー助成券1万円分(有効期限令和8年3月31日)」と「田園バス助成券5千円分」を交付しています。

■申請手続き

①免許センター等で運転免許証を返納し、運転経歴証明書又はマイナ経歴証明書の交付を受ける。

②運転経歴証明書(マイナ経歴証明書含む)と印かんを生活環境課へ持参し、交付申請する。

☎ タクシー助成券：生活環境課(内線 2132)・田園バス助成券：水沢地方交通安全協会金ケ崎分会事務局(☎ 44-3323)

戸籍の窓

～お誕生おめでとう～

赤ちゃんの氏名	保護者	行政区
鈴木 碧斗くん	太雅	横道上
新井 莉紬くん	貴宣	田園パーク

～ご結婚おめでとう～

婚姻者	行政区
清野 晃嗣・美波	瘤木
堀内 優弥・綾香	荒巻
宮本 遼・章江	穴持
村上 直人・和	谷地下
佐藤 琢磨・望美	横道下

～お悔やみ～

氏名	年齢	行政区
鈴木 千年	96	金森
有住 孝治	86	中村
小野寺 実	75	藤巻
松本 節子	87	下永沢第一
後藤 タケ	102	横道下
菊地 ヨシ子	95	諏訪小路
阿部 ハナ子	100	上永徳寺
高橋 ハツ子	88	和光
高橋 はじめ	86	千貫石
小澤 とし子	74	横道上
佐藤 ソノ	89	御免
高橋 ミエ	99	上永沢第二
高橋 ハル子	96	高谷野
小原 康治	44	横道下
小澤 春	85	川目
小野寺 マサ	91	上平沢

3月までの届け出分(敬称略・届出順)
※届け出時に広報への掲載を希望した人だけ掲載



森幸会館・通夜会館

金ケ崎町三ヶ尻荒巻横道上53-5 TEL 0197-42-4531

葬儀・生花・法要
霊柩・花環

有限会社 森幸

金ケ崎町西根町裏22-1
TEL 0197-42-4531 FAX 0197-42-4532



リサイクルパーツ販売・事故車買取・廃自動車処理

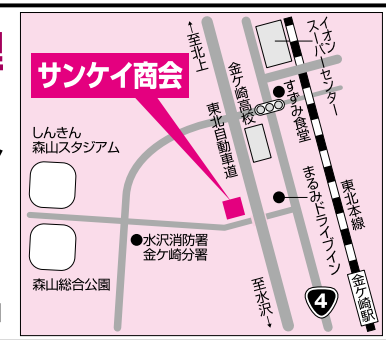
いわて地球環境にやさしい事務所四つ星認定

株式会社サンケイ商会

廃車買取承ります。引取持込どちらも歓迎。
車検証をお手元にまずはお電話を。

TEL.0197-44-3531
FAX.0197-41-1000

〒029-4503 金ケ崎町西根中荒巻21-1



鳥海柵跡の学習会「てくてくとのみファミリーラー」開催♪

春の国指定史跡・鳥海柵跡を舞台にスタンプラリーで楽しく鳥海柵跡を学びましょう！お子様にはぴかっと光るライトペンをプレゼント☆

■日時 4月26日(土)午前10時30分～正午（受付時間午前10時15分～午前11時）

※小雨決行

■会場 国指定史跡 鳥海柵跡

■参加費 無料

■対象 小学生以下のお子様とそ

のご家族

■申込 不要

☎ 町中央生涯教育センター文化財係 (☎ 44-3123)

★同日開催：体験学習イベント「eDAY～佳日、とのみ～」(主催 eDAY 実行委員会) 各種体験・キッチンカー・バンド演奏など

牛の飼育状況・衛生管理状況の報告をお忘れなく！

牛を飼う人は、2月1日時点の家畜の飼育状況等を所定の報告書(様式)に記入し、岩手県県南家畜保健衛生所に提出してください。

なお、報告様式については、町の畜産担当窓口でも配布しています。

☎ 岩手県県南家畜保健衛生所 (☎ 23-3531)

令和7年度奥州保健所相談・検査事業日程のお知らせ

■相談事業 エイズ、クラミジア、梅毒、肝炎ウイルス相談※随時実施

■検査事業 HIV 抗体検査、性器クラミジア検査、梅毒検査、肝炎ウイルス検査、骨髄バンクドナー登録

■受付時間 毎月第3木曜日 午前9時30分～午前11時30分、午後1時～午後1時30分※要予約

☎ 奥州保健所保健課 (☎ 22-2831)

急な病気やケガで迷ったら # 7119

4月1日から、救急医療の電話相談窓口を開設しています。急な病気やケガで、「すぐに救急車?」「夜間だけど病院?」と迷ったら、# 7119（＃に続いて7119）をダイヤルしてください。看護師等が相談に対応します。ダイヤル回線・IP 電話からは (☎ 019-656-1774) へ連絡してください。365 日 24 時間対応で県内全域で利用可。いずれの場合も通話料がかかります。

☎ 保健福祉センター (☎ 44-4560)

花きセンターまつり開催

■日時 4月26日(土)午前10時～午後3時

■場所 岩手県立花きセンター

■内容 ▶花壇苗、鉢花類の展示販売▶農大生のフラワーアレンジメント展示▶軽食等の協賛店出店◇「花壇苗主要品目の先行販売」

■開催日 4月25日(金)

■時間 午前10時～正午

■場所 花の館南側

最新情報はこちらから▶

☎ 県立農業大学校研修科 (☎ 43-2107、ファクス：43-2108、Mail:CE0029@pref.iwate.jp)

春の大型連休に休みを つけてリフレッシュ！

事業主の皆様は年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入し、個人別付与方式を活用すれば、休暇の分散化にもつながります。

詳細は、「年次有給休暇取得促進特設サイト」でご確認ください。

特設サイト▶

☎ 岩手労働局雇用環境・均等室 (☎ 019-604-3010)

厚生労働省認定事業 いちサポ就労相談（要予約）

就職活動の準備を何から始めたらいいいのか相談に応じます。また、水沢出張相談も行っています。

■内容 コミュニケーションセミナーなどの各種講座、企業見学・体験を通して働く力、自信を引き出します。志望動機の手書き方、面接練習など個別に対応します。

■水沢出張相談日時 5月7(水)、21日(火)午前10時～午後3時

■場所 奥州市まちなか交流館(奥州市水沢横町95)

■対象 49歳以下の人・通信制・定時制生徒、就職先が決まらなかった全日制生徒及び家族・支援者

■受付日 平日午前9時～午後5時

☎ いちのせき若者サポートステーション (☎ 0191-48-4467)

「2025 苗木配布会」開催

岩手県立緑化センターでは、4月26日(土)午前10時より「苗木配布会」を開催します。

■内容 センター内を散策後、クイズにお答えいただいた人に苗木(キレングツツジ)をプレゼントします。午前の部(10時～)、午後の部(13時～)に分けて配布。そのほか、センター内にてウッドチップやスウェーデントーチの販売

売があり、巣箱・えさ台作りの体験もできます。キッチンカーも参加します。

■日時 4月26日(土) 午前10時～午後3時

■場所 岩手県立緑化センター(〒023-1132 奥州市江刺稲瀬字瀬谷子195-2)

☎ 岩手県立緑化センター 午前9時～午後3時30分 (☎ 35-4529)

令和7年度銃砲刀剣類登録審査会のお知らせ

美術品として価値のある刀や古式銃などを所持する場合、審査を受けて銃銃砲刀剣類登録証の交付を受ける必要があります。

■開催日 ①5月20日(火)、②7月22日(火)、③9月22日(月)、④11月20日(木)、⑤令和8年1月20日(火)、⑥3月23日(月)

■受付時間 午前10時～11時、午後1時～2時

■会場 ▶①、④岩手県公会堂(盛岡市内丸11-2) ▶②～③、⑤～⑥盛岡地区合同庁舎(盛岡市内丸11-1)

■申請に必要なもの ▶登録しようとする銃砲刀剣類▶登録申請書(当日会場に用意)▶刀剣類発見届出済証(警察署で交付※新規登録のみ)▶県収入証紙(新規登録1振り6,300円／再交付1振り

3,500 円)▶委任状(代理人のみ)

☎ 県教育委員会事務局生涯学習文化財課 (☎ 019-629-6182)

令和7年度普通救命講習会のご案内

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部では、中学生以上を対象に、以下の日程で普通救命講習会(最大定員25名)を開催します。ご興味がある人は、お申込みください。

■講習名 普通救命講習Ⅰ(心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)、異物除去法及び止血法)

■実施日 4月27日(日)又は令和8年3月15日(日)の午前9時から正午まで

■場所 金ヶ崎分署(西根北宿内78番地1)

☎ 奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部・消防救急課救急係 (☎ 24-7211 (内線 262))

老人クラブ連合会事務局の移動及び加入老人クラブ募集

4月1日から町老人クラブ連合会事務局が中央生涯教育センター団体交流室に変わりました。あわせて新規加入老人クラブを募集しています。詳しくは事務局までご連絡ください。

新住所：金ヶ崎町西根南羽沢55

☎ (☎ 090-7990-9641)



アパートマーケット

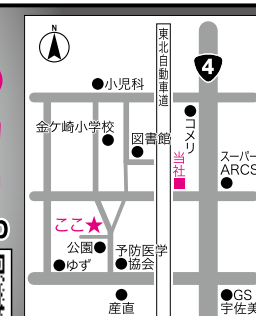
宅地分譲サザン・プレイス

お申し込み受付中!

http://www.ap-mart.com E-mail: apmkt@topaz.ocn.ne.jp

有限会社 金ヶ崎不動産

金ヶ崎町西根東地蔵野23-5セントラル・コート1F TEL0197(41)1001 FAX0197(41)1002



相続登記に関するご相談は

佐藤司法書士事務所

金ヶ崎町西根善生院20番地1

TEL 0197-27-2301

受付時間 平日9:00～17:00



「# welove かねがさき」 写真募集

新町誕生 70 周年を記念して、金ヶ崎町内で撮影した好きなものやお気に入りのスポットなど、金ヶ崎町の魅力を伝える写真を募集します。たくさんの投稿をお待ちしています。

募集写真

金ヶ崎町ならではの風景やおすすめしたいスポット、家族や友達との思い出、日常で発見した一コマなど金ヶ崎町の魅力を伝える写真を募集します。

募集期間

4月17日から5月31日

応募方法

- ①新町誕生 70 周年特設 Instagram アカウント (@70kanegasaki_town) をフォロー
- ②金ヶ崎町内で写真を撮影（過去に撮影した写真も投稿可能です。投稿写真は加工しないでください。）
- ③ハッシュタグ「# welove かねがさき」をつけて投稿（撮影場所やエピソードなどのコメントも記載してください。）

注記：お一人につき何点でも投稿可能です。

応募写真の使用用途

投稿いただいた写真は「金ヶ崎町新町誕生 70 周年記念誌」や「広報かねがさき」、金ヶ崎町ホームページ等に掲載する予定です。

その他

投稿作品の利用に関することや、その他注意事項については、募集要項をご確認ください。

問 総務課行政係（内線 2314）

投稿例



▲上のアカウントをフォローして、あなたのお気に入りの一枚を投稿してください!!



金ヶ崎マラソン前の休憩



金ヶ崎火祭囃子屋台

#WE LOVE

70th

Kanegasaki

介護相談員が活動しています

問 保健福祉センター 介護保険係（☎ 44-4560）

町では、介護サービスをより安心して利用していただくため、介護相談員派遣事業を行っています。町が委嘱している 4 名の介護相談員が、介護サービス提供の場や自宅などを訪問し、相談に応じていますので、よろしくお願いします。



ごとう さち お 後藤 幸夫さん



さいとう ただひろ 齊藤 忠弘さん



みやもと ゆきこ 宮本 幸子さん



おのの へら えみこ 小野寺 恵美子さん

クマに注意しましょう！

☆春は、クマが冬眠（冬ごもり）から目覚め、食べ物を求め活発に行動します。

☆これから山や森に入る予定の方は、クマと出遭わないよう、次のことにご注意ください。

■農作業をする人

▶農作業をする際は、複数人で行い、鈴やラジオなど音の出るものを身につける。▶クマの隠れる場所をなくするため、田畑の周りは草刈をする。▶早朝・夕方、薄暗い時間帯は作業しない。

■日常生活

▶家の周りにはコンポストや生ごみなどを放置しないよう心がけましょう。▶草やぶなどには近づかないようにしましょう。

■入山する人へ

▶クマに出遭わないために

○鈴、ラジオ、大声などで大きな音を出す。○朝夕・暗い時間帯は山に入らない。

○クマスプレーなど撃退グッズを身につける。

▶クマと出遭ってしまったら

○背を向けて走って逃げない。○目を離さずに静かにゆっくり後ずさりする。

○親子グマに注意する。○クマが攻撃してきたら両腕で顔や頭をカバーし地面に伏せて防御する。

クマを目撃した場合や痕跡を見つけた場合は、直ちに役場に連絡してください。

問 農林課生産振興係（内線 2235）

もみほぐし&
メディカルリンパ
ドレナージュのお店

enak enak (エナエナ)
tel. 070-1143-7693

金ヶ崎駅より徒歩3分の住宅街にある
プライベートサロンです。

男女OK

お問い合わせ
ご予約は
こちらから →



※写真はイメージです。

笑顔を作る住まいのお手伝い



お気軽に
ご相談ください!

●リフォーム
●庭の舗装…など

株式会社 板宮建設

本社：奥州市水沢中町44
イーストジャパンビル3C

問い合わせ：0197-42-2225（金ヶ崎営業所）
金ヶ崎町西根矢来19 Email: info@itamiya.jp



ITAMIYA

板宮建設

で検索!

再び活動服に袖を通し、決意を新たにしている熊谷さん



地域の安全を願い 再び消防団員として活躍したい



くまがい よういち
熊谷 陽一さん (63 歳)
中村在住

金ケ崎町消防団員。平成5年に消防団へ入団。班長、部長を歴任し令和3年に退団。同年に消防支援団員として活動し、本年4月に消防団員として復帰。趣味は25年以上続けているアコースティックギター。母と2人暮らし。

「所属部の団員数が少なく、支援団員ではなく、基本団員への復帰が必要と感じた。仲間と苦楽を分かち合う楽しさや地域貢献への思いもあり、再び消防団員として活躍したい」

4月から支援消防団員から消防団員へ復帰する陽一さんは、消防団への熱い思いを口にする。平成5年に地域の人達から声を掛けられ、入団を決意。本業の自動車関連の仕事に精を出す傍ら、消防団の活動に積極的に取り組んだ。丁寧な仕事ぶりで周りからの信頼も厚く、長く班長や部長として地域安全のために汗を流した。他の団員に復帰すると話した時は、とても歓迎され、嬉しかったという。

平成7年12月に金ケ崎駅付近の火事で工場が全焼した際には、真夜中に防火水槽に懸命に給水したことが強く印象に残り、火災の怖さや大変さを学んだと話す陽一さん。部内でも人間関係や和を大切に、自身の経験を踏まえ後進育成にも力を入れている。「地域や各自治会と連携を図り、消防団員を確保し、地域で協力して防災へつなげたい」と思いを語る。現在は防災に対するニーズが変化し、防災に関する情報が得やすくなったことは良いことであり、普段使用する消防車両性能の向上も意欲につながると話す。

「消防団は災害を最小限に防ぐことが使命。災害対応の最前線に立ち、地域貢献をしているので、大変なことも多いがやりがいには代えがたいもの。そして大切な仲間もできる。素晴らしい金ケ崎をこれからも守れるように、頑張って活動していきたい」と思いを込めた。

※消防支援団員・・・後方支援を目的として、火災などの災害に限り出動する消防団員のこと

広報日記



「はかばか」「ぐんぐん」春になるとよく聞く言葉である。春の柔らかな日差しや若葉が成長する様子が想像される。新しい生活が始まる人は「うきうき」する心境であろう。最近であれば「むずむず」という言葉を聞けば、花粉症の人が辛いのだろうと思われる。物事の状態や動き、音や声を言葉で表す『オノマトペ』は言葉を補足でき、相手にもイメージしてもらいやすい。脳が活性化されてやる気が出る効果もあると言われている。広報紙の中ではあまり馴染みがないが、一つの表現として添えたい日本語だと思っている。

取材に行った際もみなさん「にこにこ」しながら答えていただき、「わいわい」している場面を写真に収めている。広報担当2年目の私も良い広報紙を作れるように「どんどん」技量を上げていきたい。(千葉)

3月31日現在

人口と世帯

※()内は前月比

人口	15,085人	(△ 2)
男	7,775人	(+ 21)
女	7,310人	(△ 23)
世帯数	6,549世帯	(+ 55)